

Kodak Gray Scale

© Kodak, 2007 TM: Kodak

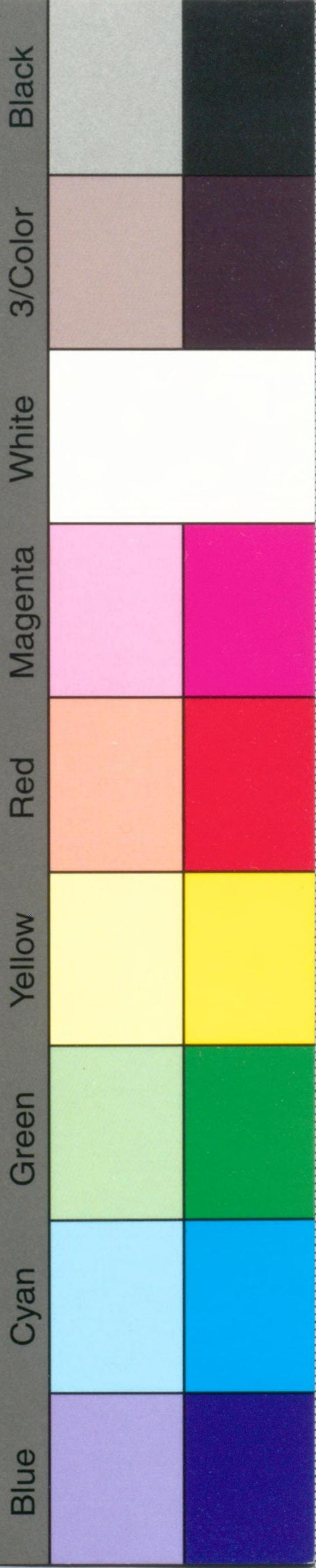


A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



3 2 1 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

Small white label on the book spine

書誌第三
號A追
北海道本島沿岸水路誌
追補第二

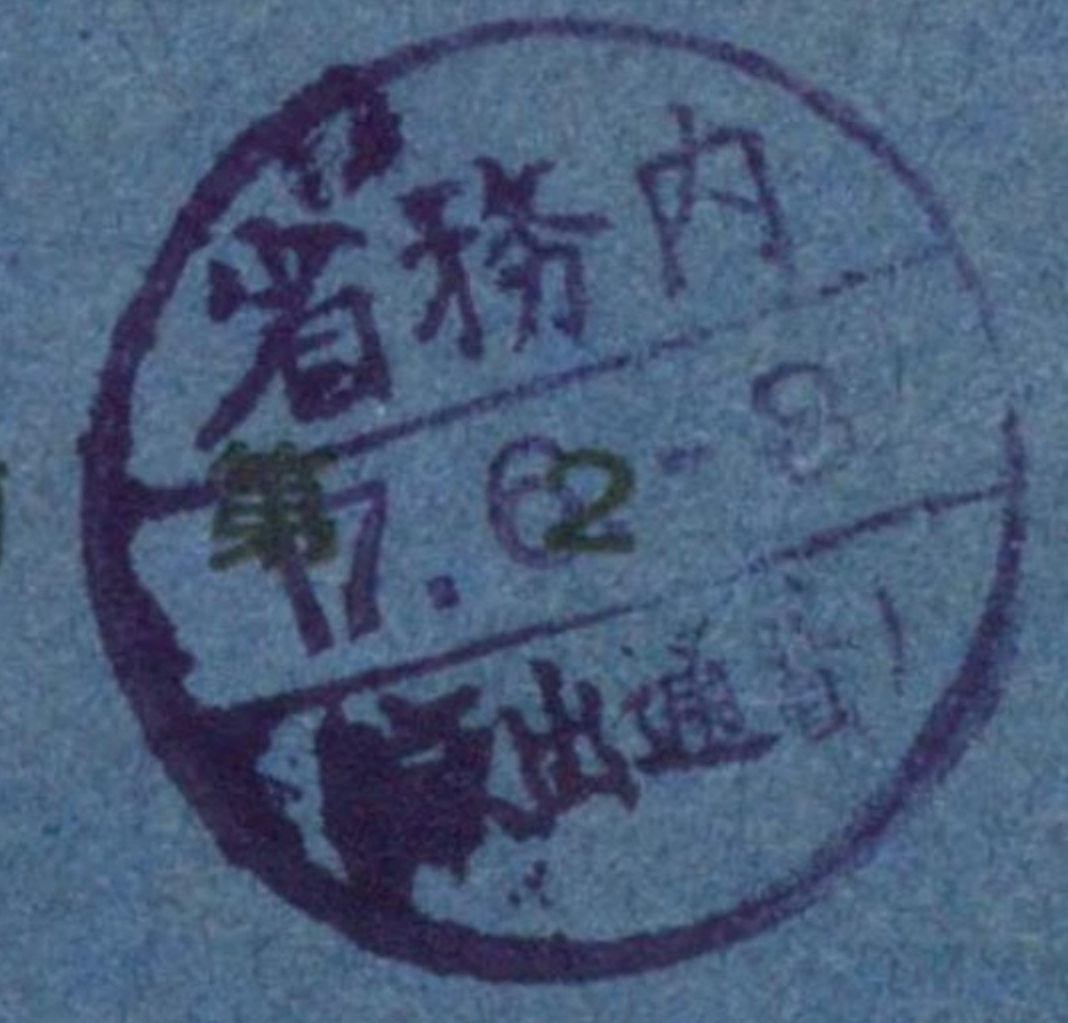
水
85

水
85

追A號3

北海道本島沿岸水路誌

追補



昭和17年5月刊行



水路部

水
85

頁	行	記 事												
1	9	2 ヲ 3 ト改ム												
	11	3箇所ノ内 ヲ 其ノ1 ト改ム												
	12	同上 ヲ 同上其ノ2 ト改ム												
	12次	次ノ通追加ス												
		白神岬附近(同上其ノ3)												
	14次	* 次ノ通追加ス												
		防禦海面												
		本誌記載ノ区域内ニ於テハ下記2ヶ處ヲ防禦海面トス(水路誌附録第1巻参照)。												
		宗谷海峽方面防禦海面。												
		津輕海峽方面防禦海面。												
13	11	函館 ヲ 葛登支 ト改ム												
	24	函館驛 ヲ { 函館第1(送話所) 函館第2(受話所) } ト改ム												
14	6	札幌 ノ次ニ、帯廣 ヲ追加ス												
	7,12	* 7時 ヲ 10時 ト改ム												
	17	札幌 ノ次ニ 釧路 ヲ追加ス												
	22至24	* 次ノ通改ム												
		東京中央放送局ニ於テハ放送無線電話ニ依リ毎日定刻報時信號ヲ放送シ之ヲ國內各放送局ニ於テ中繼放送ス(水路誌附録第8巻参照)。(貼附訂正)												
15	9至10	* 次ノ通改ム												
		同社救助船ノ内下記2隻(孰レモ無線電信ヲ裝備ス)ヲ本巻關係区域内ニ定繋ス。												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>船名</th> <th>總噸數</th> <th>實馬力</th> <th>定繋地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三保丸</td> <td>632</td> <td>800</td> <td>小樽</td> </tr> <tr> <td>那須丸</td> <td>692</td> <td>1,200</td> <td>函館</td> </tr> </tbody> </table>	船名	總噸數	實馬力	定繋地	三保丸	632	800	小樽	那須丸	692	1,200	函館
船名	總噸數	實馬力	定繋地											
三保丸	632	800	小樽											
那須丸	692	1,200	函館											
21	8次	* 次ノ通追加ス												
		津輕海峽方面防禦海面 渡島國江良町燈臺ト小島燈臺ト陸奥國釧作崎トヲ結ブ線以東及尻矢崎ト室蘭ノ北東方約12哩ノ「アヨロ」鼻トヲ結ブ線以西ニ於テ駒ヶ岳ノ北方約4.5哩ノ砂崎ト「エソクソキ」崎(砂崎ノ北方約22哩)トヲ結ブ線以西ノ内浦灣、陸奥海灣ニ於テ瀨邊地ト横濱トヲ結ブ線以南ノ海面及北緯41度ノ距等圈以南ノ日本海ヲ除ク海面。												

頁	行	記 事
26	21	風雪ヲ ヲ 風雪ノ ト改ム
27	13	南部 ヲ 北部 ト改ム
	20	北部 ヲ 南部 ト改ム
29	9次	次ノ通追加ス
		要塞地帯 津輕海峽要塞地3箇所中ノ1箇所タル白神岬附近陸軍防禦營造物ノ地帯竝ニ其ノ外側特定區域ニ就テハ水路誌附録第1巻所載ノ圖ニ就テ了知スルヲ要ス。
	23	◎霧笛 以下ヲ削除ス
30	20次	次ノ通追加ス
		水底電線 福島村北東方釜谷ヨリ津輕海峽南側三既灣釜ノ澤ニ至ル1條ノ水底電線アリ。
31	2次	次ノ通追加ス
		小谷石港船塢防波堤燈臺 船塢防波堤外端ニ在リ、白塗四角形槽鐵造、燈高10米。
32	25	* 14,641(昭和10年 ヲ 約14,300(昭和15年 ト改ム
33	5	在リ、ヲ 在ル ト改ム
	11至13	次ノ通改ム
		葛登支無線標識 葛登支岬燈臺北側至近(茂邊地字葛登支)ニ在リ。
		久根別無線標識 上記淺野「セメント」株式會社上磯工場ノ東北東方約1.8哩(上磯町久根別)ニ在リ、葛登支無線標識局ト共ニ鐵道省所管ニシテ主トシテ青函連絡船用ニ供セラル、其ノ無線電柱ハ好目標ナリ。
	24至26	* 次ノ通改ム
		港界 穴澗岬(開港港則ニハ阿野間崎トアリ)ノ南方0.5哩ノ處ヨリ上磯町ノ有川口東岸迄引キタル一線以内トス◎而シテ第3防沙堤、北防波堤及防波堤ノ外方水域ヨリ第1航路ノ1部ヲ除キ第5區、第6區トシ其ノ内方ヨリ第1及第2航路ヲ除キタル水域ヲ第1區、第2區、第3區及第4區トス◎其ノ詳細及各區域内ニ碇泊スベキ船舶ノ種別ニ就テハ水路誌附録第1巻開港規則施行規則ヲ見ルベシ。
	27	* 昭和10年國勢調査ニ依レバ人口207,488ヲ算ス ヲ 人口約203,900(昭和15年國勢調査)ト改ム
34	21	稱ス ノ次ニ、澗内及航路ノ水深5.3米 ヲ追加ス
35	5	兼森 ヲ 森室 ト改ム

水
85

頁	行	記	事
35	7至12	等良好 以下ヲ次ノ通改ム	、鐵道省無線通信所無線電柱等顯著ナリ。 夜間ノ目標トシテハ航路標識ノ外函館驛構内ニ7基ノ照明燈アリ、其ノ内最北ノモノ(測候所暴風雨標ノ南東方約230米)ハ四角形槽鐵造ニシテ晝標トシテモ顯著ナリト謂フ、浮船渠ノ東西兩端ニ不動白光燈(光達約3浬)掲揚セララル。 鐵道省函館通信所無線受信所 第2防沙堤外端ノ東北東方約7浬(龜田町)ニ在リ、固定局ニシテ無線電話受話所(特殊業務局、呼出名稱函館第2)ヲ兼ヌ。
	23至27	* 次ノ通改ム	挂燈浮標 鐵道省ニ屬スルモノ3箇アリ、何レモ紅塗圓筒形上部槽形鐵造ニシテ燈高水面上3.6米ナリ。 其ノ位置下記ノ如シ。 第2號挂燈浮標 第2航路ノ西側ニ於テ海陸連絡岸壁端ノ北西方約260米。 第6號挂燈浮標 第2航路ノ西側中央。 第8號挂燈浮標 第1航路ノ南側東端。
			(貼附訂正)
36	7至8	* 次ノ通改ム	ンク」會社所有ノ浮標附近ニハ陸上油槽ヨリ導ケル海底油送鐵管アリ。
	10次	* 次ノ通追加ス	防波堤燈臺ノ南方約200米防波堤東側ニ平均水面上1米露出セル防波堤築造用函塊ヲ假置シアリ。
	17次	* 次ノ通追加ス	航泊禁止區域 防波堤燈臺ヨリ北北東ニ航泊禁止區域設置セラレ海圖上點線ヲ以テ示サル。
37	2至4	* 次ノ通改ム	港則 昭和16年7月1日ヨリ開港港則實施セラル◎水路誌附録第2卷ニ就テ北海道港内取締規則及函館市繫船岸壁使用條例等ヲ見ルベシ。
	9至11	* 削除ス	
	22至23	120 以下ヲ	100噸内外ナリ ト改ム
	25	21 ヲ	19 ト改メ 28箇所 ノ次ニ、海陸連絡岸壁ニ7箇所 ヲ追加ス
	27		次ノ通改ム

頁	行	記	事
			3隻、水槽船2隻アリテ總給水能力1日約2,000噸ナリ。
38	5至9	削除ス	
	10至11	温泉 以下ヲ次ノ通改ム	在ル有名ナル温泉場ニシテ町役場アリ、其ノ東方ニ接スル錢龜澤村ノ根崎亦温泉ヲ以テ名アリ。
39	8至9	削除ス	
41	13次	次ノ通追加ス	元根法華港船潤防波堤燈臺 船潤防波堤外端ニ在リ、白塗四角形槽鐵造、燈高11米。
	25次	次ノ通追加ス	尾札部港船潤防波堤燈臺 船潤防波堤外端ニ在リ、白塗四角形槽鐵造、燈高10米。
42	15次	次ノ通追加ス	鹿部港船潤東防波堤燈臺 船潤防波堤外端ニ在リ、白塗圓形コンクリート造、燈高10米。 鹿部港船潤西防波堤燈臺 船潤西防波堤外端ニ在リ、紅塗圓形コンクリート造、燈高10米。
44	7	* 17,602 (昭和10年 ヲ	約18,500 (昭和15年 ト改ム
	12	* 17,002 (昭和10年 ヲ	約16,000 (昭和15年 ト改ム
	50	* 16,105 (昭和10年 ヲ	約17,600 (昭和15年 ト改ム
	20	* 昭和10年國勢調査ニ依レバ市ノ人口65,095 ヲ	昭和15年國勢調査ニ依レバ人口約107,700 ト改ム
	51	27次	本輪西防波堤 ヲ追加ス
	52	26次	* 次ノ通追加ス
			繫船浮標 港内ニ10,000噸級繫船浮標4箇、5,000噸級用ノモノ1箇、3,000噸級用2箇、1000噸級用1箇ノ繫船浮標アリ。
53	13		屈折點 ヲ 外端 ト改ム
	17至18		削除ス
	26至27	* 次ノ通改ム	室蘭港第1號挂燈浮標 千歳町火見槽ノ北微東方約1,600米、黒塗圓筒形上部槽形鐵造。

(貼附訂正)

水
85

頁	行	記	事
54	1至2	* 次ノ通改ム	室蘭港第2號挂燈浮標 第1號挂燈浮標ノ西南西方約190米、紅塗圓筒形上部樽形鐵造。 (貼附訂正)
	19次	* 次ノ通追加ス	室蘭港稅關沖假設第1號挂燈浮標 北日本汽船株式會社岸壁ノ北東隅ノ北方約270米ニ碇置ス、黑塗木造四角形樽頂上ニ燈器ヲ掲グ。 室蘭港稅關沖假設第2號挂燈浮標 假設第1號挂燈浮標ノ東方約50米ニ碇置ス、紅塗木造四角形樽頂上ニ燈器ヲ掲グ。 航泊禁止區域 修築工事ニ依ル函塊假置ノタメ南防波堤中央西側ニ於テ防波堤ニ近接シ約50米平方ノ水域2箇處一般船舶ノ航行及碇泊禁止區域トス。
56	10次	* 次ノ通追加ス	繪鞆町海岸ヨリ大黒島東岸ニ至ル水底電線1條アリ。
59	21	* 12,379(昭和10年)ヲ約10,400(昭和15年)ト改ム	
63	11次	次ノ通追加ス	小越港船灣南防波堤燈臺 船灣防波堤先端ニ在リ、白塗四角形樽鐵造、燈高8.2米。
	27	次ノ通改ム	ヨリ北方ニ突出ス其ノ全長621米、同鼻ニ接シテ船入灣アリ、又北防波堤ハ村役場ノ北方約560米ノ海岸ヨリ東方へ266米突出ス。
64	15次	次ノ通追加ス	帶廣放送局 大津川河口ノ北西方約25哩帶廣市ニ在リ。
65	10	* 昭和10年國勢調査ニ依レバ市ノ人口56,170ナリヲ人口約63,200(昭和15年國勢調査)ト改ム	
67	16次	次ノ通追加ス	西防波堤(北防波堤屈折部ヨリ北西部)
	19至22	削除ス	
68	8至9	削除ス	
	22次	次ノ通追加ス	釧路港船灣北防波堤燈臺 船灣北防波堤先端ニ在リ、白塗四角形樽鐵造、燈高8.1米。

頁	行	記	事															
68	23至25	削除ス																
68	27至3	既記 以下ヲ次ノ通改ム	基本水準標ノ西北西方約230米ニ															
69	23	4,400ヲ約5,000ト改ム																
	25	* 春採炭ヲノ次ニトラフ型「コンペヤ」ニテ積込能力1,000噸(昭和11年)ヲ追加ス																
69	26至3	* 次ノ通改ム	給油 重油供給ヲ經營スルモノ次ノ如シ(昭和11年調査)。															
70			<table border="1"> <thead> <tr> <th>經營者</th> <th>種類</th> <th>能力(噸)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>函館國油組合</td> <td>唧筒付給油船</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>日米礦油株式會社</td> <td>同</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>株式會社村上石油店</td> <td>同</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>三井物產株式會社</td> <td>唧筒式</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	經營者	種類	能力(噸)	函館國油組合	唧筒付給油船	50	日米礦油株式會社	同	70	株式會社村上石油店	同	50	三井物產株式會社	唧筒式	100
經營者	種類	能力(噸)																
函館國油組合	唧筒付給油船	50																
日米礦油株式會社	同	70																
株式會社村上石油店	同	50																
三井物產株式會社	唧筒式	100																
70	6至10	* 次ノ通改ム	給水 清水ハ上水道ニシテ其ノ運搬給水ハ釧路船舶給水會社及個人經營ノモノアリ給水船6隻、積水量550噸、給水能力(10時間1船ニ付キ)150噸、又直接岸壁給水ハ臨港鐵道會社ノ經營ノモノハ50匳給水栓4本毎時給水能力204噸、市直營ノモノ50匳給水栓2本毎時給水能力120噸ナリ。															
71	7	13,210(昭和10年)ヲ約14,400(昭和15年)ト改ム																
73	12	114ヲ103ト改ム																
	15次	* 次ノ通追加ス	水底電線 大黒島北西岸砂崎ノ根元ヨリ床潭ニ至ル水底電線1條アリ。															
	19	厚岸 以下 煙突 迄ヲ削除ス																
	21至23	7.2米 以下ヲ次ノ通改ム																
			厚岸燈臺 大黒島南端ニ在リ、高サ6.3米ノ白塗圓形コンクリート造、燈高112米。															
			導燈 眞龍棧橋ニ導ク爲眞龍町海岸ニ3對ノ導燈アリ、電柱ニ紅光電球(60「ワット」)ヲ裝著セルモノニシテ晝間ノ目標ニ適セズ、捕鯨會社ノ私設ニ掛リ捕鯨船ノ出入少キ時ハ點燈セズ。															
74	27至1	300 以下ヲ次ノ通改ム	500噸ナリ、其ノ他日本漁網株式會社、日米礦油株式會社亦給油設備ヲ有シ前者ハ唧筒式、後者ハ油栓ニシテ積込能力10時間約100噸ナリ。															



水
85

頁	行	記	事
81	15次	次ノ通追加ス	
		貝殻島燈臺	貝殻島上ニ在リ、黒塗圓形コンクリート造、燈高17米。
		霧信號	貝殻島燈臺ニ霧鐘アリ、毎20秒ニ1回打鐘ス。
		沈船	貝殻島ノ南南東方約7浬ニ沈船アリ。
88	22	* 20,318 (昭和10年ヲ約20,000 (昭和15年ト改ム	
89	24	2時頃トヲ2時頃トニト改ム	
90	16	新設ヲ紅煙埼西端ヨリ起ル、延長ト改ム	
	19	忠魂碑以下ヲ彌生町地先埋立地北西角ヨリ起リ北東方ニ向フ)ト改ム	
	22	北ヲ入口北方ト改ム	
	27次	次ノ通追加ス	
		船入潤 (彌生町波除堤ノ南側ニ設ク)	
91	12次	次ノ通追加ス	
		根室港北防波堤燈竿	北防波堤内端ヨリ西方125米ノ堤上ニ在リ、白塗圓柱鐵造、燈高7.3米。
	19至21	* 次ノ通改ム	
		水底電線	辨天島ヨリ對岸埋立地ニ至ルモノ及港界南端ノ南西方約450米ノ海岸ヨリ北上シ國後島「ケラムイ」埼東側ニ至ルモノ各1條アリ、投錨ニ當リ留意ヲ要ス。
			(貼附訂正)
92	17至18	* 次ノ通改ム	
		航泊禁止區域	根室港北及西兩防波堤工事ノ爲該防波堤及延長豫定線ニ沿フ幅各50米ノ水域ヲ以テ一般船舶ノ航行竝ニ碇泊禁止區域トス。
		水先	本港ニハ水先人ナシ。
		港則	開港港則ハ未ダ當港ニ於テ實施セラレズ◎水路誌附録第1卷ニ就テ
			(貼附訂正)
	20	* 次ノ通改ム	
		暴風雨標	北海道廳立根室測候所ニ暴風雨標アリ(破損、昭和15年報告)。
	25	20以下ヲ50噸ナリ。ト改ム	
99	10	* 16,130 (昭和10年ヲ約17,600 (昭和15年ト改ム	

頁	行	記	事
99	23	* 31,668 (昭和10年ヲ約32,700 (昭和15年ト改ム	
104	20	* 16,120 (昭和10年ヲ約19,900 (昭和15年ト改ム	
108	27	* 12,289 (昭和10年ヲ約5,000 (昭和15年ト改ム	
111	20至21	* 次ノ通改ム	
		水底電線	猿拂村附近ノ海岸ヨリ亞庭灣ヲ縦斷北上シテ樺太女麗ニ至ルモノ及同海岸ヨリ西能登呂岬北方石濱ニ至ルモノ各1條アリ。
			(貼附訂正)
112	22至24	削除ス	
117	1次	* 次ノ通追加ス	
		宗谷海峡方面防禦海面	宗仁岬ト野寒岬トノ連絡線以東及知志谷埼ト宗谷海峡二丈岩ト時前埼トノ連絡線以西ノ海面。
125	24	* 20,237 (昭和10年ヲ約22,600 (昭和15年ト改ム	
127	9	延長工事中、ヲ削除ス	
128	1至3	削除ス	
	8次	* 次ノ通追加ス	
		稚内港防波堤燈臺ノ南西方距離950米ト該燈臺約南南西距離1,200米ノ2地點間ノ水深ハ圖載ノモノヨリ約1米減少シアリト謂フ(昭和14年)。	
	9次	次ノ通追加ス	
		給油	町營埋立地ニ函館國石組合油槽アリ、積込能力10時間85噸ナリ。
	12至13	ケ尙以下ヲ次ノ通改ム	
		ク、尙築港埋立地及町營埋立地ニ水栓各1箇(最大給水能力10時間ニ付キ夫々150噸及100噸)アリ。	
129	2次	次ノ通追加ス	
		稚内港防波堤燈臺	防波堤先端ニ在リ、紅塗四角形鐵造、燈高15米。
	23	新設工事中ナリヲアリト改ム	
	26次	次ノ通追加ス	
		會處前船潤南防波堤燈臺	南防波堤ノ外端ニ在リ、白塗四角形鐵造、燈高6.1米。
133	10	* 3,919 (昭和10年ヲ約3,400 (昭和15年ト改ム	
134	6	* 4,641 (昭和10年ヲ約4,300 (昭和15年ト改ム	
135	6	ビヤコロヲビヤコロト改ム	
	7次	次ノ通追加ス	

頁	行	記	事
136	5至6	* ◎ 以下 発見セリ 迄ヲ次ノ通改ム ◎大正15年8月機帆船晴芳丸ハ上記水深31米ノ點ヨリ東方約3湊附近ニ水深10米、底質岩ノ淺礁ヲ発見セリ	美也古呂港船溜防波堤燈臺 防波堤外端ニ在リ、白塗圓形コンクリート造、燈高5.8米。
137	24至26	* 次ノ通改ム	水底電線 坂ノ下灣首中央ヨリ北上シ海馬島ヲ經テ樺太内幌ニ至ル水底電線1條アリ。 (貼附訂正)
138	25	* 7,699 (昭和10年 ヲ 約6,900 (昭和15年 ト改ム	
139	18	* 地方暴風標アリ ノ次ニ 又救難所ノ設置アリ ヲ追加ス	
	26	* 8,731 (昭和10年 ヲ 約9,300 (昭和15年 ト改ム	
140	23次	次ノ通追加ス	給水 船入潤東突堤内側ニ水栓1箇ヲ有 ス、給水能力10時間ニ付キ80噸ナリ。
141	6	* 1,921 (昭和10年 ヲ 約1,500 (昭和15年 ト改ム	
142	16	* 1,742 (昭和10年 ヲ 約1,600 (昭和15年 ト改ム	
143	1次	次ノ通追加ス	天賣港船溜北防波堤燈竿 船溜北防波堤外端ニ在リ、紅塗八角形コンクリート造、燈高5.4米。
144	21	* 3,578 (昭和10 ヲ 約3,100 (昭和15 ト改ム	
145	9	* 18,220 (昭和10年 ヲ 約20,000 (昭和15年 ト改ム	
	15次	* 次ノ通追加ス	航泊禁止區域 浚渫工事施行ノ爲内港及外港ニ於テ浚渫船大正丸作業中該船ヲ中心トスル半徑300米圈内ノ海面ヲ昭和18年3月31日迄航泊ヲ禁止ス◎夜間ハ浚渫船ニ紅燈ヲ掲グ。
147	7	障碍物 ヲ 淺水地 ト改ム	
	8次	* 次ノ通追加ス	障碍物 北防波堤燈臺ノ南東方約130米ニ水中障碍物(コンクリート管函、長サ10米、幅7.7米、高サ7米)アリ。
	25	末尾ニ ◎最大積込能力10時ニ付キ1,300噸ナリ。 ヲ追加ス	
	25次	次ノ通追加ス	

行	頁	記	事
148	1	170 ヲ 100 ト改ム	給油 日本石油株式会社ハ東突堤東方ニ3箇ノ石油槽ヲ有シ、最大積込能力10時ニ付キ200噸ナリ。
	2	90噸ナリ(昭和8年調) ヲ 70—100噸ナリ ト改ム	
	8	* 10,891 (昭和10年 ヲ 約10,000 (昭和15年 ト改ム	
152	12	* 8,009 (昭和10年 ヲ 約7,500 (昭和15年 ト改ム	
	22次	次ノ通追加ス	札幌今井商店航空燈臺 札幌市今井商店屋上ニ在リ、燈高67米。
153	5	* 153,587 (昭和10年 ヲ 約165,000 (昭和15年 ト改ム	
	18	北半 以下 島堤ノ 迄ヲ次ノ通改ム 南北ノ2防波堤ヨリ成リ、北方防波堤	
155	5次	次ノ通追加ス	小樽築港驛海上棧橋西側&東側導燈 小樽築港驛海上棧橋ノ東、西兩側ニ各1對アリ、棧橋緊留用ニシテ孰レモ黒、紅、白塗三角形頭標附紅塗三角形槽鐵造、燈高各前燈12米、後燈14米。
	11次	次ノ通追加ス	淺瀬 南防波堤燈臺ヨリ182.5度1,500米ニ水深7.7米ノ淺瀬アリ。
	18	又給水 以下ヲ削除ス	
156	22至26	* 次ノ通改ム	給水 市ノ經營ニ係リ上水道ヨリ引水シテ直接給水、運搬給水トス、直接給水ハ既町市營繫船岸壁ニ6箇所、堺町市營繫船岸壁ニ6箇所アリ各給水能力毎時360立方米又石炭棧橋ニ1箇處アリ給水能力50立方米、此ノ他堺町及既町繫船岸壁ノ傍ニ各1箇アリ主トシテ小船給水用トシテ使用セラル、運搬給水ハ水槽船6隻、此ノ収容量78噸、1日ノ給水能力240噸(昭和12年調)、尙水路誌附録第2卷ニ就テ小樽市水道使用條例及同施行細則ヲ見ルベシ。
	26次	* 次ノ通追加ス	給油 既町岸壁後方ニ三菱商事株式会社ノ經營ニナル設備アリ、其ノ前面ハ水深7.2米ヲ有スル繫船岸壁ナルヲ以テ接岸給油スルコトヲ得。 北濱町ニ「ライジング」石油会社ノ經營ニ係ル設備(5噸積小型給油船1隻ヲ併備)アリ。
157	5至6	* 次ノ通改ム	

水
85

頁	行	記 事
		祝津船入瀬西防波堤燈竿 祝津港船入瀬西防波堤北東端ニ在リ、高サ4.8米ノ白塗鐵造槽ニシテ燈高5.8米。 (貼附訂正)
158	19	* 19,486 (昭和10年) ヲ 約19,900 (昭和15年) ト改ム
159	12	* 7,485 (昭和10年) ヲ 約7,600 (昭和15年) ト改ム
160	4至5	* 4,004 (昭和10年) ヲ 約3,600 (昭和15年) ト改ム
	14次	次ノ通追加ス
		沈船 出岬北西岸ニ沈船アリ、船體3部ニ切斷2橋ノ上部ヲ僅ニ露出ス(昭和11年)。
163	12	* 6,367 (昭和10年) ヲ 約6,800 (昭和15年) ト改ム
	25	* 14,648 (昭和10年) ヲ 約16,000 (昭和15年) ト改ム
164	5	* 濃密ナラズ ノ次ニ ◎結氷スルコトナシ◎流水ノ襲來スルコトナシヲ追加ス
165	17	9隻 以下 5隻) 迄ヲ 5隻 ト改ム
	18	ハ貨物 以下ヲ 1,000 噸ナリ。 ト改ム
	21	(昭和8年調) ヲ 、又物揚場ニ水栓2箇アリ ト改ム
166	20	* 4,370 (昭和10年) ヲ 約4,300 (昭和15年) ト改ム
167	15次	次ノ通追加ス
		茂津多岬燈臺 茂津多岬上ニ在リ、黑白横線塗圓形コンクリート造、燈高283米。
	23	* 5,532 (昭和10年) ヲ 約5,000 (昭和15年) ト改ム
172	9	形角 ヲ 角形 ト改ム
173	10	* 8,516 (昭和10年) ヲ 約7,600 (昭和15年) ト改ム
174	12至13	* 次ノ通改ム
		江差港防波堤燈臺 西防波堤東端ニ在リ、紅塗圓形「コンクリート」造ニシテ燈高13米(消燈中、昭和14年報告)。 (貼附訂正)
176	27	* 7,354 (昭和10年) ヲ 約8,400 (昭和15年) ト改ム 福山町 ヲ 松前町 ト改ム

頁	記 事
地名索引 2	Biwase Hana 琵琶瀬鼻 ノ次行ニ次ノ通追加ス
	Biyakoro Kō 美也古呂港 …… 135
7	Ôbana Misaki 大鼻岬 ノ次行ニ次ノ通追加ス
	Obihiro Si 帯廣市 …… 64
8	Otaruru ヲ Otaru ト改ム
	Piyakoro Kō 美也古呂港 …… 135 ヲ削除ス
9	Sapporo Si 札幌市 ノ 頁數153 ヲ 152 ト改ム

註 昭和12年9月21日内閣訓令第3號ニ依リ「ローマ字」ノ長音ヲ表ハスニハ母音ニ「-」ヲ附スコトニ改ム。

(終)

水
85



昭和17年5月27日印刷

昭和17年5月30日發行

水
85

發行者 水路部

東京市京橋區築地5丁目

印刷者 水路部

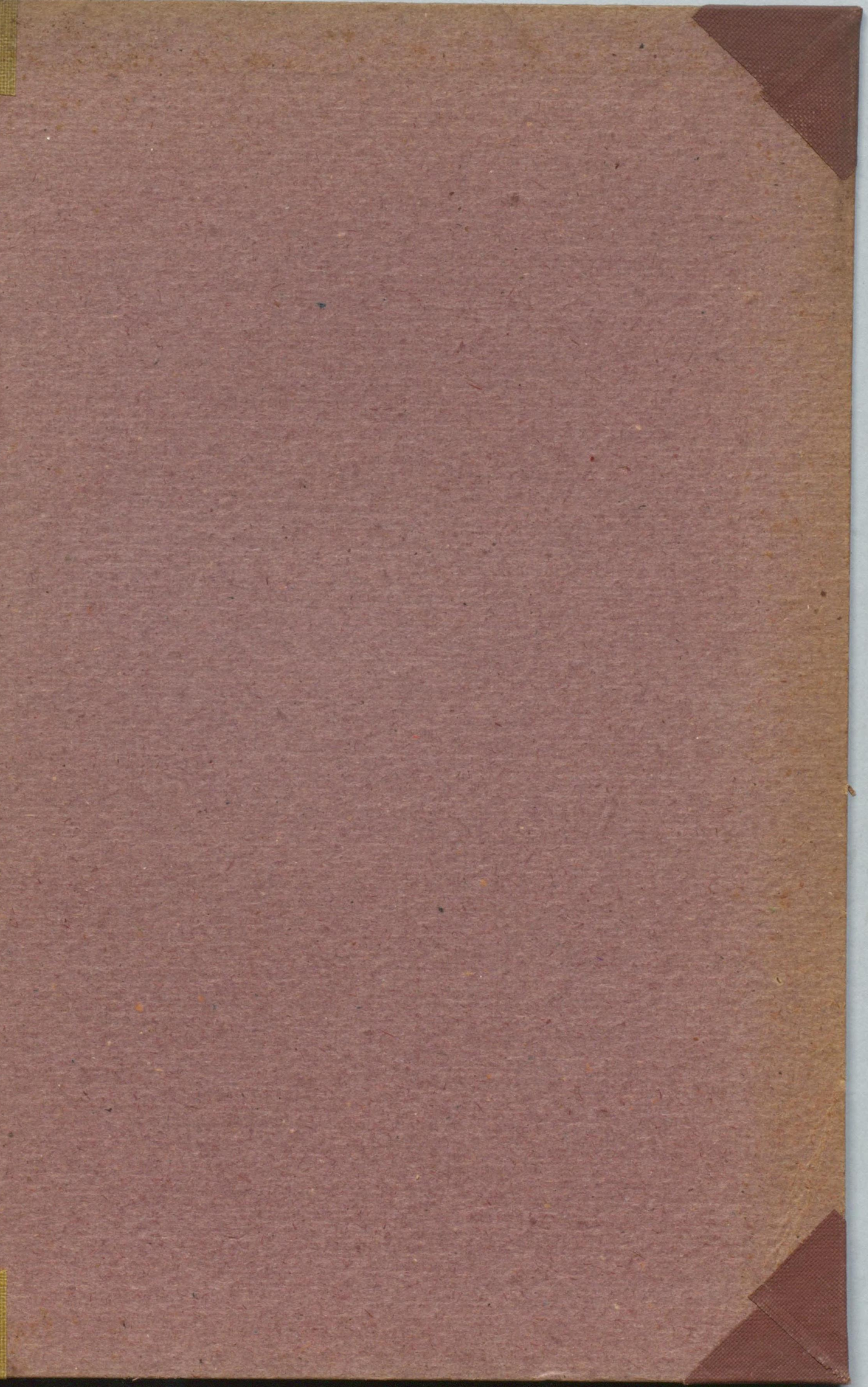
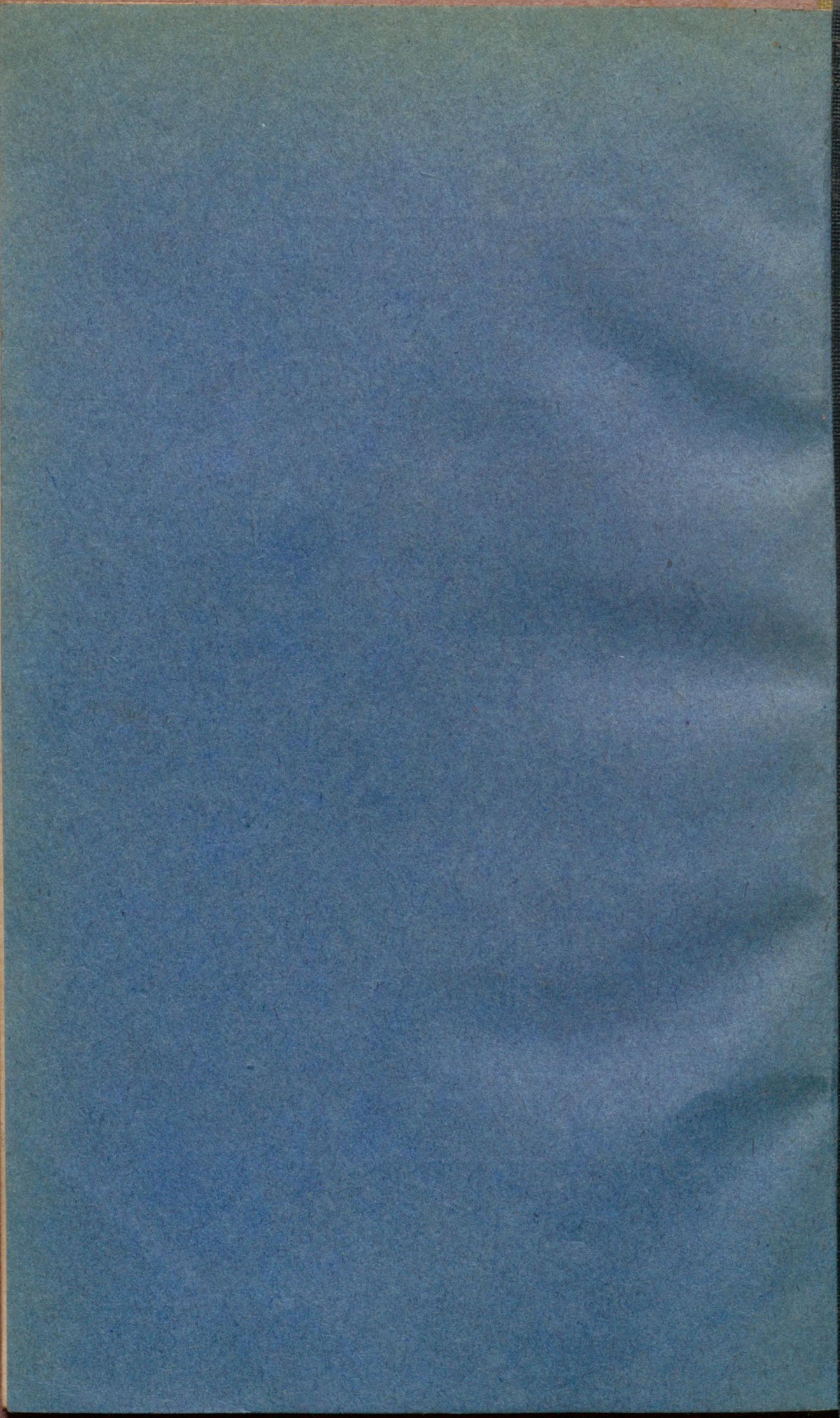
東京市京橋區築地5丁目

販賣所

東京市麴町區丸ノ内3丁目20番地ノ1	日本郵船株式會社
橫濱市中區海岸通3丁目9番地	同 橫濱支店
名古屋市西區御幸本町通9丁目8番地 (日本郵船國內)	同 名古屋支店
大阪市西區川口町26番地	同 大阪支店
神戸市神戸區海岸通1丁目10番地	同 神戸支店
門司市門司字棧橋通1番地ノ1	同 門司支店
長崎市常盤町4番地 (東亞海運株式會社 長崎支店)	同 長崎代理店
函館市船場町19番地	同 函館支店
小樽市手宮町3丁目15番地	同 小樽支店
臺灣基隆市明治町1丁目8番地	同 基隆支店
臺灣高雄市新濱町1丁目51番地	同 高雄出張所
朝鮮釜山府大橋通2丁目14番地 (朝鮮郵船株式會社釜山支店 會計課釜山分室)	同 釜山代理店
中華民國上海黃浦灘路第31號	同 上海支店
大連市山縣通181番地	同 大連支店
神戸市神戸區海岸通5番地 (商船ビル6階)	日本海運協會海圖部
廣島市宇品町	同 宇品出張所

[定價金25錢]

水
8



水-85



1200701472974

